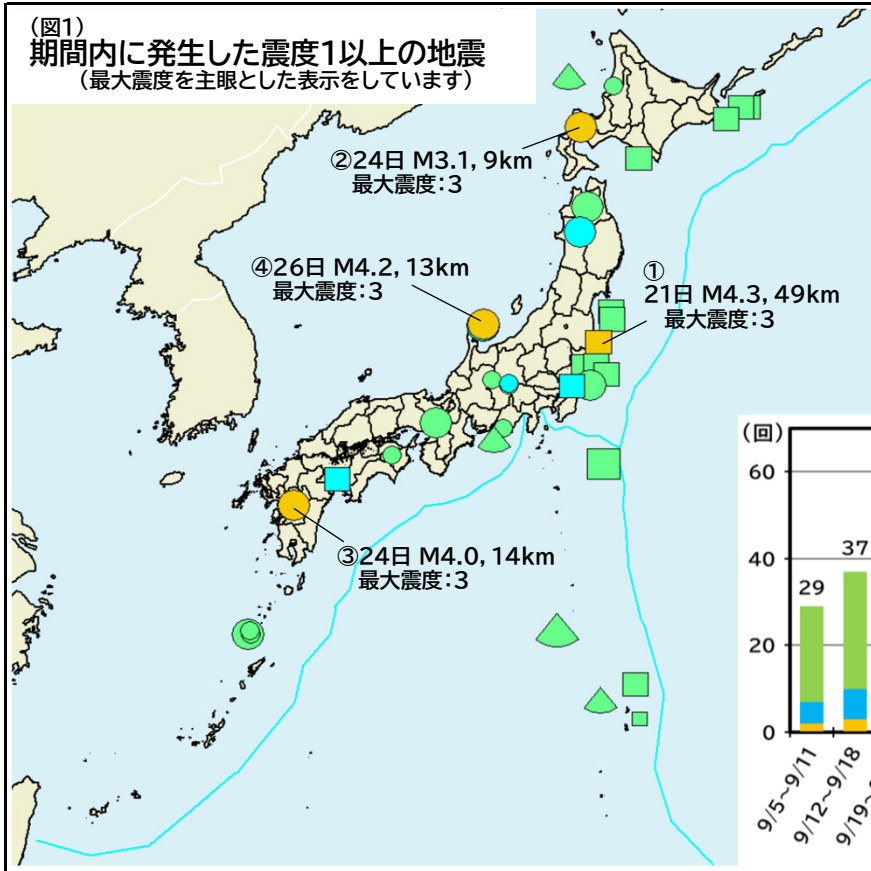


この期間の最大震度は3

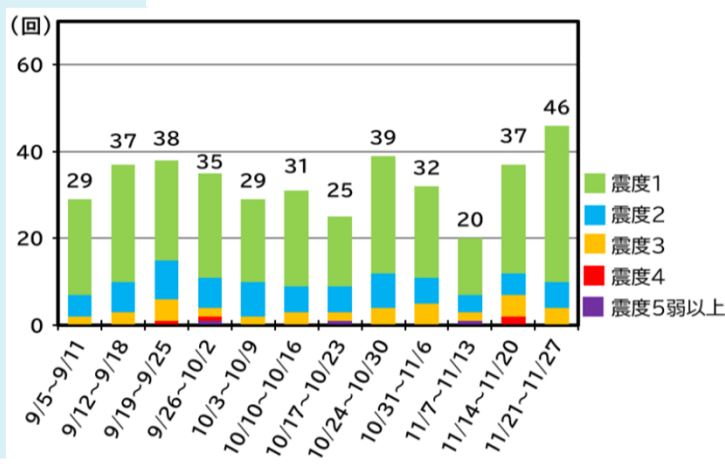
本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

(図1) 期間内に発生した震度1以上の地震 (最大震度を主眼とした表示をしています)



最大震度	マグニチュード	深さ(km)
震度5弱以上	○ (大)	0
震度4	○ (中)	30
震度3	○ (小)	90
震度2	○ (小)	▲ (大)
震度1	○ (小)	▲ (小)

(図2) 1週間毎の最大震度別地震発生回数



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が46回発生。最大震度は3。■
- ①21日05時19分に福島県沖で発生した地震(M4.3、深さ49km)により、福島県いわき市・川内村で震度3を観測したほか、宮城県から茨城県および栃木県で震度2~1を観測。
- ②24日02時25分、後志地方西部(M3.1、9km)により、蘭越町で震度3を観測したほか、後志地方で震度2~1を観測 (トピックス参照)。
- ③24日20時20分に熊本県熊本地方で発生した地震(M4.0、深さ14km)により、熊本県で震度3を観測したほか、九州地方及び山口県で震度2~1を観測。
- ④26日21時58分に能登半島沖で発生した地震(M4.2、深さ13km)により、石川県珠洲市で震度3を観測したほか新潟県から富山県および長野県で震度2~1を観測。この期間、この周辺で発生した最大震度1以上の地震は、最大震度3が1回、震度2が2回、震度1が4回。

トピックス

- 北海道南西部の内陸部の地震活動 ■
- ・11月24日に北海道南西部の後志地方西部で発生した地震(M3.1、9km)により、蘭越町で最大震度3を観測した。
- ・この北海道南西部周辺の内陸部の地震活動は図3に示したとおり地震活動は低い地域です。
- ・また北海道南西部の内陸部で発生する地震は図3に見られるように火山周辺や活断層沿いで発生する地震が多いともいえるようです。
- ・図4はM4以上の震央分布図で、この地方で、M4を超えた地震は数少ない。
- ・また、図4からは黒松内低地断層帯より南の渡島半島では M4程度の地震が比較的多く発生しているが、北側では発生が少ないともいえるようです。

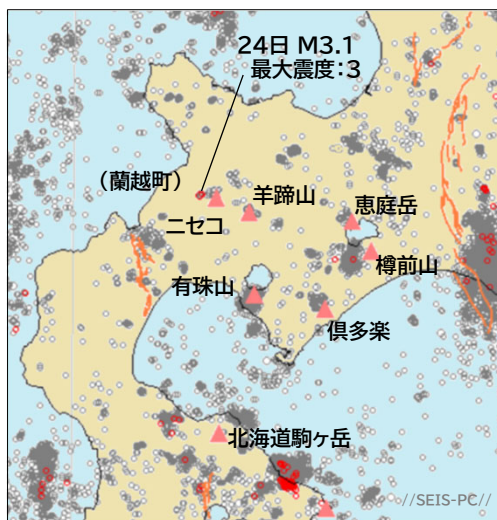


図3:震央分布図 1997年10月~2022年11月27日 M \geq 1.0 深さ \leq 30km
赤丸:2022年10月1日~11月27日 灰丸:赤丸以前に発生した地震 ▲活火山

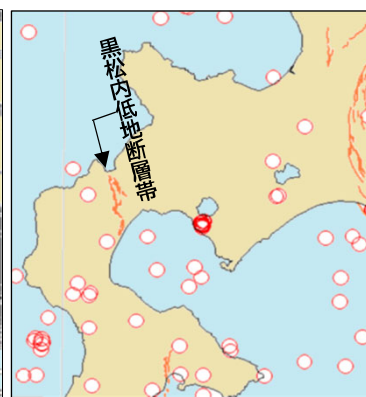


図4:震央分布図 1919年1月~2022年11月27日 M \geq 4.0 深さ \leq 30km